

# 解決へ制度作りを 超党派議員も駆けつけ

「なくせじん肺、アスベスト」を訴え9月27日、岐阜県飛騨市神岡町公民館の出陣式でスタートした第29回なくせじん肺全国キャラバンは10月23日、国会衆議院議員会館で



激励に駆けつけた国会議員を前に挨拶する角田実行委員長（左端）

集結報告集会を開催し、約300人（東京土建は87人）が参加しました。主催者を代表して角田季代子実行委員長（建交労委員長）は「29回を数えたキャラバン

には命と当たり前の暮らしを求め、民主主義を実行する大義と社会正義があると思っ

## 署名の反応いい 城北Bで交流会と駅宣



池袋駅西口で訴える城北ブロックの仲間

建設アスベストのたたかいは勝利判決が連続するなかで、法廷外の運動が重要になっていきます。10月10日、城北ブロックの4支部（板橋、豊島、北、練馬）が合同で原告団、労災申請者、患者の交流会と宣伝行動を行いました。

## 改憲は絶対ダメ

### 臨時国会前に声あげる



コールする参加者

第4次安倍改造内閣が発足し、10月24日から臨時国会が開会する状況下で、国

会前に2900人（東京土建は37人）の市民が集まり、月例の総がかり行動が行なわれました。

## 激しい沈下と陥没

### 胆振東部地震現場を視察



札幌市清田区里塚地域の地盤沈下現場を視察

【技術対策部長・佐藤里志】10月11日、12日に、9月6日未明に発生した北海道胆振東部地震の被害状況等視察を、全建総連北海道連の全面協力で実施しました。

初日は、新千歳空港から札幌市清田区の大規模な液状化が発生した里塚地域の視察に向かいました。現場は、報道で見ると以上に激しい沈下・陥没を目にして、地盤液状化の脅威を感じました。1980年代に造成された新興住宅地

で、谷筋を埋め立て、川を暗渠化していました。液状化した土砂は、陥没した地域ではなく近接した別の場所で大規模に噴出していました。建物は、地盤の陥没により大きく傾い

## 多摩市課長が講演 公契約学習会を開催

【杉並・書記・高取一二三記】10月23日、杉並支部会館で多摩市総務契約課の鈴木課長を講師に迎え、杉並区議、杉並区職員、都連傘下2組合、土建9支部、未加入事業所を含む、総勢54人で「多摩市公契約条例の制定までの歩みと概要」を学習しました。

その後、原発刑事裁判、オスプレイ配備阻止、辺野古埋め立ての本土からの土砂移送阻止などの発言、国会からは

福島瑞穂（社民）、菅直人（立民）、田村智子（共産）の議員による連帯のスピーチがありました。

## 今月の主張

### 大企業・富裕層に負担を

安倍首相は10月15日の臨時閣議で、2019年10月に消費税率を10%へ引き上げると表明しました。安倍首相は「引き上げ前後の消費を平準化するための十分な支援策」として、中小小売店での商品購入時にキャッシュレス決済を使った消費者にポイントを還元する、自動車などの大型耐久消費財の購入者の負担を減らすような税制・予算措置を講

は消費税増税の影響は一時的だと断言しましたが、実際は長期にわたる消費不況が起きました。今回も増税の影響は駆け込み需要とその反動減だけだとして、一時的な対策だけ

それには内部留保が経済にまわっていきような政策が必要です。労働時間の短縮、最低賃金の引き上げ、非正規労働者を正社員にすることで労働者の所得を増やし、企業の内部留保を社会に還元する。そのことで需要を喚起し、活発な設備投資を行なうことも可能となります。

じるとの考えを示し、増税に合わせてて食品などの税率を軽くする軽減税率を導入すると表明しました。消費税率が2014年4月に8%に引き上げられたときに、安倍首相

税の累計額が5・2兆円に上り、企業の「内部留保」が史上最高の500兆円を突破しています。国民の所得よりも企業の収益を第1とする政策の転換こそが求められています。